



2025年2月12日

各 位

会社名 南海プライウッド株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸山 徹
(コード：7887、東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 管理部門長 松下 直樹
(TEL. 087-825-3615)

営業外収益、営業外費用及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）において、営業外収益、営業外費用及び法人税等調整額を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の内容

当社は、当第3四半期連結累計期間において、為替相場の変動により、海外子会社に対する外貨建債権債務の評価などに伴う為替差益を444百万円計上いたしました。

2. 営業外費用（デリバティブ評価損の戻入れ）の内容

当社は2025年3月期中間連結会計期間において、外貨建輸入材の仕入取引の支払いに充てるため締結した通貨オプション取引の時価評価によりデリバティブ評価損586百万円を計上しましたが、その後の為替変動により時価評価が改善したことで、当第3四半期連結会計期間に562百万円のデリバティブ評価損の戻入れが発生しました。そのため、当第3四半期連結累計期間においては23百万円のデリバティブ評価損を営業外費用に計上いたしました。

3. 法人税等調整額の計上について

当社は、当第3四半期連結累計期間において、税務上の繰越欠損金が減少し、繰延税金資産を取り崩したことなどにより法人税等調整額（損）を302百万円計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の営業外収益、営業外費用及び法人税等調整額につきましては、本日公表の「2025年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しておりますのでご参照ください。

なお、2024年5月15日に公表しました「2025年3月期の通期連結業績予想」に変更はありませんが、為替相場の動向を含めたビジネスの状況等を総合的な観点で引続き精査し、業績予想の修正を要することが判明した場合は、速やかに開示いたします。

以 上